



6月の末から皆さんと一緒に進めてきました三丁公園のワークショップ、視察を含め、3ヶ月間で5回実施というかなり厳しいスケジュールの中、台風による順延というアクシデントもありましたが、皆さんのご協力のおかげで、概ねの計画案がまとまりました。

前回のワークショップでは「三丁公園を大切にしていける方法を話し合おう!」と題し、最終案の提示と確認、そして今後のスケジュールや活動についての話し合いなどを行いました。今回もその結果についてニュース形式にまとめてみましたのでご覧いただくと幸いです。

作成・発行

東浦町 建設部 公園緑地課

平成23年11月発行

【第5回 ワークショップのまとめ! 「三丁公園を大切にしていける方法を話し合おう!」

平成23年9月24日(土) 午後1:30~3:30

南部ふれあいセンター 会議室にて 参加者13名でした!

A班による計画案



B班による計画案



今後の活動についてのご意見

- ◆計画案、プロセス等の周知についてのアイデア
⇒ 広報への掲載や、人が集まる施設にこれまでのワークショップニュースを置いておくこと。
◆今後のスケジュールについて
⇒ 今後のスケジュールについては公表し、平成26年度の一部完成までに町や市民がやらなければいけない事についても明確にして欲しい。
◆公園の管理方法、しくみについて検討すべきこと
⇒ 公園の使用ルール。(やっていいこと、悪いこと)
◆公園完成時には成木がある程度ほしいので、今のうちから根回ししたものなどを段階的に準備しておくこと
◆公園の植樹について樹種は何がよいのか?
⇒ ハナミズキ、シイ、カシ、ナラ、季節感のあるもの。
◆施工ワークショップについて
⇒ 植樹や芝生マット張り等、多くの人に参加できるイベントを行うと良い。
◆プレーパークについて
⇒ まずは東浦町全体に検討会募集などの呼びかけを行う。(広報なども利用。)
◆その他
⇒ イベント等の運営について「知多自然観察会」の協力をもらってはどうか?

これまでの三丁公園ワークショップで検討した結果をふまえ、さらに具体的な運営方法や防災機能に関する検討を追加したうえで「計画図(WS最終案)」としてまとめていきますのでよろしくお願いいたします。

これまでの検討結果を踏まえ、総合的に判断し、追加検討を行った後、三丁公園 計画図(WS最終案)が決定します

積極的な意見が多く出ていい雰囲気WSがまとまった/5回目になってやっと打ち解けた話し合いができた/今後もう少しずつ集まって携わっていきたい/今後このワークショップをどのように活かすかが重要/今回まとめた案をもとにさらに多くの意見をもらう事が必要/子どもと年長者以外に若い年代の目線が足りない気がする/広報等で広く提案を求め、各公民館に計画案を掲示/まずは早期の情報公開を!プランが固まる前に今までの経過も含めて情報を出し、住民からのコメントをもらう/計画段階から住民に関わってもらうことで、完成後の利用の仕方も変わる。管理も役場任せではなく、NPOの出番とかアダプトプログラムの利用も可能となるのではないかと/住民と町との受持ち範囲を考える/人が集まって来るかどうかの検討がもう少し必要/防災機能を持った時の準備項目整理、器具(発電機、チェーンソー、スコップ、土のう等)の準備/全員参加で記念ある物・植樹等のイベントを/保育園、小学校でも使ってもらおう活動を提案/老若男女、みんなが集まりやすく、小さい子ども連れの人達が弁当を食べたり、くつろいだりできるテーブルとイスが欲しい/ゲートボール、テニス、フットサルなどのコートのあるスペースはあるかないか。あれば使える準備を考える必要がある。などなど

ワークショップ



お問合せ
事務局：東浦町役場 建設部公園緑地課 (担当：三宅)
住所：〒470-2192 東浦町大字緒川字政所 20
TEL：0562-83-3111(代表)
FAX：0562-83-9756